

2021年11月17日

TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2021

関係各位

T. R. A. からのお知らせ No.2021-37 (Yaris)
トヨタカーズ・レース・アソシエーション

『Technical Information Vol.7』

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

『TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2021』も東日本シリーズ・西日本シリーズそれぞれ最終戦を残すのみとなりました。たくさんの皆様にご参加いただきありがとうございます。

『Technical Information』として、シーズン最終戦に向けた主なメンテナンスにつきご案内いたします。より安全に、そして安心して楽しくレースにご参加いただけますよう、発行済の『Technical Information』と併せてご確認をお願いいたします。

記

【エンジンオイル/ミッションオイル】

サーキット走行に適した物に交換することで油圧低下や、油膜切れの予防になります。

また、走行をすることでオイルは劣化していきますので、こまめにオイルの交換を行ってください。

→給油量は、常に規定量のオイルを入れてください。油圧の低下等より、エンジンの破損に繋がる可能性があります。走行の前後には、オイルレベルゲージでの油量チェックを行ってください。

【ブレーキ】

スポーツ走行やサーキット走行において、冷却性能が“充分”とは限らない状況が発生する可能性があります。

→ブレーキフィーリングに“違和感”（ふかふかする/いつもより踏める量が多い等）を感じる場合には、走行を中断し、ブレーキフルードやパッドの点検、冷却の為のクーリングラップを取る等を心がけましょう。また、ブレーキキャリパーのダストブーツやシールの熱損にも注意していただき、定期的な点検/交換を実施してください。

【アルミホイール/ハブボルト/ホイールナット】

スポーツ走行や、サーキット走行を行うことで、ホイール脱着の頻度が増加いたします。

新品部品使用時の“初期なじみ不良”（アルミホイールとナットとのあたり等）や“噛み込み”（特にアルミ製ホイールナット使用時）、締付時オーバートルクによる“ハブボルト折損”等の可能性も増加いたします。

→初期なじみを出すには複数回のナット締付/取り外しが有効です。また、走行前後は取り付け状態や、締め付け確認を行ってください。メンテナンス時も規定トルクでの締め付けを行ってください。脱着頻度の高い部品は“消耗品”という意識をもち、定期的な点検/交換を行ってください。

※スポーツ走行やサーキット走行は常に危険と隣り合わせです。メンテナンス不良（ブレーキの効きが弱くなり追突・ホイールナット脱落による不具合等）が走行中に発生いたしますと、大きな事故につながります。

上記項目に限らず、車両メンテナンスを実施、また重要性を十分にご理解いただき、より安全にレースを楽しんでいただければ幸いです。

また、大会期間中は、「テクニカルスタッフ」が常駐し、技術的なサポートを行っています。

お気軽にスタッフまでお声がけください。

◆発行済『Technical Information』Vol.1~6

URL : <https://toyotagazooracing.com/jp/yariscup/join-entrant/2021/>

【本リリースに関する問合せ先】

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD コールセンター Tel: 050-3161-2121

以上